

佐賀女子短期大学「子育て支援センター」便り 令和4年11月号

でんでんむし



落ち葉舞い散り冬の到来を身近に感じる11月です

空を見上げると青空が高く広がり、足下には落ち葉が色鮮やかに広がっています。肌を撫でる風は段々と冷たくなって、秋の終わりを教えてくれているようです。もうすぐ本格的な冬ですね。全国的にはコロナ感染者数が激減していますが、第8波が懸念されています。また、この季節はインフルエンザやノロウイルスなど、感染症にも注意が必要です。お子様の体の様子や表情をよく観察して、手洗い、うがい、規則正しい生活を心がけましょう。



1日(火)~6日(日) はたけへGO! 引換券持参 実施します お待ちしています

10月16日(日)に掘った芋です



5月に植えた芋苗が大きくなりました。「引換券」を持って”はたけへGO!”に参加してください。ただ、それぞれの苗に芋がなっているかは掘ってみないと分かりません。また、今回は畑に大量の蟻がいたので心配しています。お芋の後は、たまねぎやお花等を植えますので、期限内でお願いします。どうしても都合がつかれない方は第2週(13日(日))までにはお越しください。(雨天時は中止です)

子育てワンポイントアドバイス

～あかちゃん目～

赤ちゃんはおっぱいやミルクを飲んで寝ているだけのようですが、実は周りの状況に反応しています。あやしたり抱いたりしてくれるママとの肌のふれあいを通して愛情を感じ取り、快い喜びを味わっています。生後2ヶ月頃からは、ママを見て微笑みかけるようになり、7~8ヶ月頃には「人見知り」が始まります。これは赤ちゃんの中にママのイメージが深くきざみこまれたことを意味します。パパやママ、家族が互いに思いやり、幸せな気持ちで生活することで赤ちゃんの情緒は安定し、親子の絆が育まれてきます。



～子育て支援センター「でんでんむしの10月のイベントから」～

でんでんカフェ 6日(木)



今回は親子9組、18名の参加でした。今しかない貴重な親子の時間をさらに大切にするため、日頃、子育てなどで心配なこと

や子どもの成長について、お菓子やコーヒーなどを飲みながら、情報交換をして、楽しいひとときを過ごして頂きました。



第1弾 特別講演会 23日(日)

テーマ:「こまっていますか?こどもの性(からだ)」
講師:泌尿器科医 池田 稔 先生

講演では「思春期までに覚えておいてほしいこと、できるようになってほしいこと」等をプロジェクターを使ってわかりやすくお話して頂きました。参加者は大人39



名、乳幼児11名 計50名でした。
思春期までに覚えておいてほしいこと できるようにしてほしいこと
 ○プライベートゾーン
 ○人がいるところであくそくところ
 ○パーナルスペース
 ・距離(あいだ)の取り方を教える 男>女
 ○胸・チヤスカートめくは性暴力

今月のメニュー

1~6日

「はたけへGO!」



※全ての講座、イベントで託児あります。

10日 14:30~ 「食育相談会」
・講師:佐賀女子短期大学 助手 西原 由紀先生

13日 11:00~ 「子育て講演会」
・演題:「親子で遊ぼう~楽しい”ごっこ遊び”をしよう~」
・講師:前・佐賀女子短期大学 教授小川 鮎子先生

15日 10:30~ 「お誕生日おめでとう」

